

取付説明書



レバー鎌錠

工事店様用



注意

- 本製品を取り付ける前に、必ずドアクローザー（ドアチェック）を取り付けてください。突風などでドアが急激に閉まる事があり、手をはさむ危険があります。また、製品が衝撃を受けた場合、故障の原因になります。
- スベリ止め付き手袋をご使用ください。金具で手を切ることもあります。
- ハンドル、シリンダー、サムターン等の突起物を足場にしないでください。滑って、けがをすることがあります。また製品性能が低下することがあります。
- ネジは、この取付説明書に従って正確に締め付けてください。締め付け不良の場合、故障の原因になります。※特にハンドル止めネジは強く締め付けてください。締め付けが緩いと使用中にはずれて、けがをすることがあります。
- 全ての部品を取り付け後、正常に作動しているか確認してください。

① レバー錠本体取り付け

レバー錠本体は、ラッチボルトの向きを扉の勝手に合わせてから、扉の切欠きに差し込み、フロントを被せ、本体取付ネジで扉に取り付けてください。

② ハンドル丸座取り付け

柱付き外座を外側からレバー錠本体に差し込み、内側から内座中腕を丸座取付ネジで止め、内座外腕をはめ込んでください。

③ ハンドル取り付け

角芯付きハンドルを外側からレバー錠本体に差し込みます。次に、内ハンドルを内側から角芯に差し込み、ハンドル止めネジを締め付けてください。【注】ハンドル止めネジは、強く締め付けてください。（1.96Nm：20kg・cm）

④ シリンダー、サムターン取り付け

シリンダーを外側からレバー錠本体に差し込みます。次に、サムターンのツマミを解錠時に縦向きになるようにして内側からレバー錠本体に差し込み、シルサム取付ネジで取り付けてください。【注】キーは抜いた状態で取り付けてください。

